

令和3年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施計画書

所属名	佐世保市立日野中学校	作成者	職・氏名	教頭 荒木 義輝
年間実施計画				
【目標】 (1) 一人一人の職員が生徒を指導する立場にある教職員として自覚を持ち、職務の崇高さと責務の重さを感じ取り、職務に専念する。 (2) 「教育のプロ集団 チーム日野」を合言葉として、家庭・地域から信頼される学校づくり (3) 本校から絶対に不祥事を起こさない、起こさせないという教職員集団の連帯意識を高めることによって、不祥事根絶及び働きやすい職場づくりに向けて一致協力して取り組む。 【具体的計画】				
実施月	実施テーマ	実施内容(主なもの)		
4月	「服務規律確認」	(1)校長講話「服務規律について」 「学校経営方針・令和3年度の学校づくり」説明において、生徒・家庭・地域から信頼される学校について校長が講話を行う。その中で、教職員の不祥事により学校全体が信用を失い、その信用回復については多大な労力を要することを理解させ、絶対に不祥事を起こさないという意識の高揚を図る。		
	「体罰の禁止」	(2)県教育委員会発刊の「ガイドライン 体罰の根絶に向けて」内の体罰に関する判決文を再読させ、判決から20年以上が経過しているにもかかわらず、体罰が根絶に至らないことに対して考えさせ、体罰根絶に向けた意識高揚を図る。		
	「情報セキュリティ対策の徹底」	(3)昨今の情報漏洩等の記事から、その事案が与えた影響を考えさせ、情報セキュリティ対策を怠らない意識・態度を育成する。		
	「ハラスメント・わいせつ行為の防止」	(4)セクハラ・パワハラ・わいせつ行為は、わいせつ行為等防止のための自己分析チェックシート表を用いて日頃の生徒や教職員への指導や言動を再確認するとともに、今後の防止につなげる。		
7月	「体罰の禁止」	(1)長期休業中は部活動指導の機会も増えるため、再度、体罰に頼らない有効な指導について研修会を実施する。		
12月	「飲酒運転等の根絶」 「公金等の不正処理及び校内での金銭残置の防止」	(1)年末年始も酒席が多くなることが考えられるため、再度、飲酒運転等の撲滅について研修会を設ける。 (2)年度末を控え、会計処理が増える時期であるため、通帳や会計簿等の適正な処理について研修会を設ける。また、現金は鍵のかかる金庫に保管することを確認する。		
校内服務規律委員会活動計画				
委員会名	校内服務規律委員会			
構成員	校内の委員(職名等) 校長、教頭、生徒指導主事、教務主任、養護教諭、学年主任(3名)			
(9名)	外部の委員(役職等) PTA会長 学校評議員4名			